

広島県聴覚障害者センターだより

H C C

Hiroshima Chokaku Center

広島県聴覚障害者センター

〒734-0007 広島市南区皆実町1丁目6-29

電話：082-254-0085

FAX：082-254-0087

E-mail minami@hiro-chokaku.jp

URL hiro-chokaku.jp

No.7 2018(平成30)年1月1日発行 (毎月1日発行)



新年のご挨拶



広島県聴覚障害者センター
センター長 松岡 雅之

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は皆様には大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。

広島県聴覚障害者センターは、全国で52番目の聴覚障害者情報提供施設として2017年1月5日に開所しました。

4月からは事業も本格化し、「手話通訳者養成研修事業」、「手話通訳者派遣ネットワーク事業」、「盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業」の3事業もスタートしました。

相談事業においても、8月から聞こえの相談日を新たに設けました。現在は、「聞こえの相談」、「難聴者・中途失聴者ピア・カウンセリング」、「ろうあ者ピア・カウンセリング」を開くなど相談体制も整えつつあります。

年の瀬も押し迫った12月16日、17日には、「第1回聴障センターまつり」を開催しました。両日とも100人を超える参加がありました。あちらこちらで聴覚障害者と聞こえる人たちの交流が繰り広げられ、子どもコーナーでは、子どもたちがはしゃぐ姿が見え、とても賑わいのある集いとなりました。

「聴障センターまつり」もそうなのですが、新設のセンターでは何事も初めてのことばかりです。職員がああでもないこうでもないとはたはたしながらの運営ですが、「皆さんと共にゆっくり歩いていく聴覚障害者センター」という方向性も出たと思います。

しかし、課題もたくさんあります。その一つが社会啓発です。聴覚障害者に情報を提供するだけでなく、社会にも聴覚障害者のことを伝える、情報を発信するという役割がセンターにはあります。聴覚障害者情報提供施設は聴覚障害者と社会を繋ぐ役割を担っているとも言えます。もっと社会に情報を発信していく必要を感じています。来年はもっと地域の方が参加できるように取り組まなければなりません。

やっと1年目が過ぎようとしています。人間でいえば、1歳から2歳に差し掛かる赤ちゃん。まだまだこれからです。皆さんの温かい、時には厳しいご指導でよりよいセンターに育っていったら、その過程で微力ながら力になれたらと思っています。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。